



2021年6月号

Happy通信



【5月のトレーニング】

- 5月 7日～ 他人への気遣い①
- 5月 10日～ 文字の読み書き
- 5月 17日～ お金の理解①
- 5月 24日～ 食事のマナー①
- 5月 31日～ カレンダー



【★5月のトレーニング★】

13日 SST 【ながいながい】

線路や電車などのイラストを切り取り、セロハンテープで繋げる活動を設定し、ハサミの使い方やセロハンテープの使い方など手指の巧緻性を高める取り組みを行いました。連続切りや補助線に沿って切ることが難しく指導員のサポートで練習しています。ルールや役割を理解して、線路をテープで繋げるが出来ました。



17日 SST 【何を買えるかな?】

100円・50円・30円のA5サイズの的を30cmから50cm程度の距離から輪ゴムでっぽうで狙い打っています。倒した的の金額を獲得し、バランスボードに乗って好きなお菓子のカードを3枚まで釣り、表示されている値段をお会計コーナーで所持金から支払う活動に取り組んでいます。好きなお菓子を釣ることが出来ました。所持金が足りず「これって持ち越せますか?」と指導員に確認し、急いで射的を行い、所持金を増やして欲しいものを買う様子が見られています。



24日 運動 【アメリカンドッチ】

2チームに分かれて、当てられた相手チームの仲間になるドッチボールを行いました。ジャンプボールから始めていますが初めて見る児童も多く、「なんで〇〇君があっちにいるの?」と指導員に確認する様子が見られています。取り組みが始まると、左右にボールを避け「僕避けられた!」と嬉しそうにしている児童もいれば仲のいい児童が反対のチームで1人だけになってしまった時に「僕のこと当てていいよ」などと伝える児童も見られました。



【面談の実施と、短信(振り返し)について】

今年度より、短信(振り返し)の取り扱いを変更させていただきました。

今までは、3回以上のご利用の児童について、保護者様向けに教室での様子をご送付させていただいておりました。今年度より、ご利用3か月に一度個別支援計画の更新時に、目標の評価としてお渡しいたします。

また、支援計画の更新の際には、面談を実施させていただき、保護者様と連携を図りたいと考えております。状況により、ZOOMなどの遠隔ツールを使用しての面談も実施しておりますので、ご希望の保護者様はスタッフまでご相談ください。

【芝浦教室に新しい先生がやってきました!】

はじめまして!

森屋 結(もりや ゆう)
と申します。

お子さま一人ひとりの個性を大切にして、楽しい時間を共に過ごしお互いに成長していきたいです。お子さまにとって安心して挑戦できる環境、また、保護者の皆さまにとって安心できる環境を提供できるよう努めていきます。

至らぬ点多々あるかと思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします!



【森屋 結 もりや ゆう】

【新型コロナウイルス対策について】

・ご来所の際は、コロナ感染症の予防として、教室でのマスク着用をお願いしております。何卒ご理解・ご協力のほどお願い致します。また、職員もマスク着用で対応させていただきます。

・教室入室前の手洗い、うがいに加えて検温、アルコール消毒を実施しています。ご協力の程、よろしくお願い致します。

また、マスクを忘れてしまう児童や、遊びの中で破損してしまうケースもありますので、予備を持たせていただくと幸いです。

【もし、濃厚接触者が出た場合はご連絡ください】

・万が一身近な人に濃厚接触者が出た場合は教室までご一報いただけますと幸いです。

・また、濃厚接触者ではないが芝浦教室に通ってもいいの不安になった際は、いつでもご連絡・相談ください。



【令和3年度報酬改定について】

令和3年4月に3年に一度の報酬改定が行われました。保護者の皆様には、保護者面談や通所のお迎えのタイミングにご案内しております。料金についてご不明な点につきましては、教室スタッフへお問い合わせください。

【6月のトレーニングの予定】

- 6月 1日～ カレンダー
- 6月 7日～ はさみの使い方
- 6月 14日～ お礼やお願いの言葉
- 6月 21日～ 衛生管理
- 6月 28日～ 言葉を書く・文を書く





2021年6月号

Happy通信



Happy通信コラム（第11回）

第11回 非言語的なアサーション（聴覚編）

前回に引き続き、今回も非言語的なアサーションについてご紹介していきます。今回は、前回の視覚的なものに続き、非言語的なアサーションの中でも、聴覚的なものについてご説明します。

アサーションに大きく関係する聴覚的なものとしては【声】が挙げられます。声の大きさや話す早さ、話し方の全体にアサーションへの大きな影響が見られます。

以下にアサーティブに聞こえない話し方の例を挙げます。

【アサーティブに聞こえない話し方の例】

- ・「あの一」、「えーと」などの余分な音の多用
- ・「たいしたことでは無いのですが…」、「間違っているかもしれませんが…」などの前置き

2つ目に関しては、一見日本人的な配慮のようですが、他者との話し合いの場などでは、【無視していただいて構わない】というメッセージを伝えていると解釈される可能性もはらんでおり、結果的に内容が適切に伝わらないこともあります。また、非主張的な人は、小さな声や、高い声で話す傾向があるとも言われています。

では、逆にアサーティブに聞こえる話し方とは、どのような話し方でしょうか。よく話し方の指導などで「ハキハキと話しなさい」、と言われてたりしますが、ただハキハキと話すことがアサーションではありません。自発的に自分の意見を示す姿勢や簡潔で伝わりやすい内容、且つ、自分の想いを率直に反映していること、などがアサーティブな表現には極めて重要だと言えます。

話し方は自然と身につく物では無く、話をする職業をする人の多くは自分の話し方を見直すところから始まるそうです。そのため、こういった視点から自分の声や話し方、表現などを見つめ直していく機会を持つことはアサーショントレーニングとして、また、それ以外の日々の生活にとっても良い効果を及ぼすように思います。

次回からは、アサーションに密接に関わってくる感情表現と、そのポイントについてお話ししたいと思います。